

# 平成16年度 分野チェックリスト

分野名	保健・福祉分野	分野番号	3
分野担当部	保健福祉部	関連部	区民生活部、環境清掃部、教育委員会事務局

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化							
番号	指標名	単位	指標値			目標値	
			13年度	14年度	15年度	19年度末	年度末
1	国民健康保険一人当たり医療費	円	161,496	159,280	164,941	減少させる	
2	公共施設バリアフリー度	%	36.3	36.9	35.8	50.0	
3	特別養護老人ホーム入所者平均待機期間	月	<1年4ヵ月>	<1年8ヵ月>	1年4ヵ月	1年以内	
4	高齢者で生きがいを感じている人の割合	%	70.4 (71.4*)	77.5	79.8	80	
5	保育園待機児童数	人	120	178	153	0	

指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)
<p>1 国民健康保険の給付状況のうち、退職者医療制度や老人保健医療対象者を除いた一般の方の一人あたり費用額は、中長期的には増加傾向にあるが、診療報酬単価の改定や制度の改正などの多様な要因を反映しており、平成14年度の減少は14年4月の診療報酬単価改定の影響、15年度の増加は前期高齢者制の導入により給付対象年齢があがったためと推察される。ただし、23区の中では依然として最も低い額であった。</p>
<p>2 対象区施設の精査を行った結果、前年度と比べ施設数が増えたため、指標値は僅かながら低くなった。種類によって優先項目が異なるので、指標値の明らかな改善や明確な目標設定は難しい。今後は、「杉並区ユニバーサルデザインのまちづくり推進指針」に基づき、施設の種類別に最低限必要な整備基準(優先整備項目)を設定・調査し、整備計画を策定した上で、指標の定義の見直しと目標値の設定を行っていく。</p>
<p>3 15年4月より杉並区指定介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)入所指針が施行され、優先度の高い人から入所できる仕組みとなった。このため、15年度は新規開設が50名定員にとどまったものの、平均待機期間は4ヵ月短縮した。なお、区外契約施設だけみると平均待機期間は1年ちょうどとなっており、前年度より1月短縮した。</p>
<p>4 表中には行政実態調査による成績を示しているが、この調査では標本数が限られておりデータの変動が大きいことから、15年度の79.8%という成績についても慎重に吟味する必要がある。16年度は、3年ごとに実施している高齢者実態調査(13年度の成績は*印で表示)の実施予定年であるので、高齢者で生きがいを感じている人の実態については、その調査結果と併せて評価することとした。</p>
<p>5 保育園の入所定員数は、15年度中31人分拡大した(4,861人 4,892人:0.6%増)。しかし、保育需要は引き続き高い水準にあるため、対象となる就学前の児童数は前年とほぼ同数であったものの(19,594 19,600:6名増)、待機児童数は23名の減少に留まった(178名 153名)。</p>

チェックリストの状況(参考)

番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)
	定義	
1	国民健康保険一人当たり医療費	○平成15年度(速報)では、23区中最も少なく、市町村を含めても8番目に少ない。(特別区の最高は荒川区の211,522円)。東京都公営計平均171,019円のうち、特別区計平均は184,290円、市町村平均は173,339円となる。
	一般療養費諸費の費用額 / 一般被保険者数年間平均 (老人医療保険対象者を除く:70歳未満)	
2	公共施設のバリアフリー度	○同様な定義を用いている自治体はないので、他自治体との比較は困難。 ○区立施設は、不特定多数が利用する施設(体育館、敬老会館、児童館、集会施設等)のみを対象とした。 ○スロープ:102/151=67.5%、自動ドア:73/151=48.3%、障害者トイレ:78/151=51.7%。その他の事項の整備状況は「いつてきまっぷホームページ」で公開・更新している。
	公共施設(区立施設)において、スロープ・自動ドア・障害者用トイレの全てを備えている建物	
3	特別養護老人ホームの入所者平均待機期間	○定義も含めて公表している自治体はないため、比較は困難。
	特別養護老人ホームに入所した人のうち、申し込みから入所までに要した待機期間の平均月数。ただし、14年度までは、原則として、申し込み順となっている。	
4	高齢者で生きがいを感じている人の割合	○類似の調査での結果 江東区:66.9%(15年度)
	65歳以上のうち「あなたは、いま生きがいを感じていますか」に「はい」と回答した人の割合	
5	保育園待機児童数	○東京都23区:2,583名(平成16年4月)
	翌年度4月1日の待機児童数	
特記事項		